

## ニセコ町と地域の持続可能な発展に向けた包括連携協定を締結

北海道中央バス株式会社(本社:小樽市、代表取締役社長:二階堂 恭仁)は、ニセコ町(町長:田中 健人)と令和8年(2026年)6月2日、相互の連携を強化する必要性を認識し、それぞれが有する特色ある資源及び取組を活用しながら、積極的に連携及び協力することにより、ニセコ町の持続可能なまちづくり及び地域振興を目的に包括連携協定を締結いたしました。



### ■ 包括連携協定内容

- (1) 持続可能なまちづくりに関する事項
- (2) 観光振興を通じた町内の活性化に関する事項
- (3) 交通やインフラ整備に関する事項
- (4) ニセコ町民のスキー等スポーツ活動の振興に関する事項
- (5) その他ニセコ町及び北海道中央バス株式会社の協議により定める事項

### ■ 包括連携協定締結式について

日時： 令和8年(2026年)6月2日(火)10:30～  
場所： ニセコ町役場 3階 町民ホール  
出席者： 北海道中央バス株式会社 代表取締役社長 二階堂 恭仁  
ニセコ町長 田中 健人

### ■ 両代表コメント

#### 中央バス社長コメント

弊社グループは「地場企業として半世紀にわたり事業を続けてきたニセコ地域において、同町との連携をより一層強固なものとし、観光事業、交通やインフラ整備等を通じて地域の豊かな未来と持続的な発展に向け共に歩みを進めるため、この度、包括連携協定を締結いたしました。」

#### ニセコ町長コメント

ニセコ町は「北海道中央バス株式会社様とのこれまでのつながりを大切にし、さらに連携を深め、双方が持つ特色や取組を生かしながら、町民の皆様と訪れる方々にとって魅力ある、持続可能なまちづくりを共に進めるため、この度、包括連携協定を締結しました。」

# ニセコアンヌプリ国際スキー場、 ゴンドラの全面リニューアルと今後の取り組みについて

弊社グループが運営するニセコアンヌプリ国際スキー場の「アンヌプリゴンドラ」の全面リニューアルについてお知らせいたします。

弊社は令和8年(2026年)6月2日(火)、ニセコ町と包括連携協定を締結し、今後も関係行政との連携のもと、観光事業を通じて、地域経済の活性化、地域共生と環境に配慮した持続可能なまちづくりに貢献してまいります。

## 1. 「アンヌプリゴンドラ」(1985年竣工)の全面リニューアルについて

ご利用いただく皆様の快適性向上と輸送力の増強や耐風性向上による運休率の改善を図るべく、「アンヌプリゴンドラ」の全面リニューアルを実施いたします。

なお、本計画につきましては、かねてより関係行政機関との協議を進め、昨年より設計作業に着手しております。現在のところ2028年冬季シーズンの竣工を目指しております。

- 新ゴンドラの仕様(予定): 10人乗り 輸送力2,800人/h  
(既設ゴンドラ6人乗り 輸送力1,440人/h)
- 期待される効果 : キャビンの大型化に伴う輸送力の増強、  
耐風性向上による運休率の改善、快適性の向上
- 目標竣工時期 : 最短で2028年冬季シーズン

## 2. 今後の取り組みについて

当スキー場周辺の豊かなポテンシャルを活かし、関連事業の拡大と魅力を深化させます。

### ① 周辺所有地の開発と付帯施設等の充実

- 周辺所有地の開発を含めて施設整備を順次推し進め、スキー場エリアの魅力向上や機能強化を図ってまいります。

### ② 通年リゾートに向けた取り組みの強化

- マウンテンバイクコース開設やナイトゴンドラによる星空ツアー、レストランの機能強化などのこれまでの取り組みのほか、夏季イベントの開催やコンテンツの新設・強化により通年での賑わいを創出し、より快適で魅力的なマウンテンリゾートの運営を目指します。

### ③ 通年雇用の人材確保と住環境の整備

- 通年リゾート化に伴う人材確保に向けて採用強化を図ります。これまで弊社にてグループ社員の居住環境を確保してきましたが、ニセコ地域の慢性的な住宅不足解消に向け、今後も必要な住環境の整備を継続いたします。